

2021.3. MAR
2021.4. APR
2021.5. MAY



新年度がスタートし1ヶ月が過ぎようとしています。毎年同じような繰り返しにも見えますが、一度として同じ年はありません。その年のカラーのようなものがあります。今年度は園全体が今の社会情勢とは真反対で、明るい何かほのほのとした空気に包まれています。私は泣いている子を抱っこしても、決して泣き止まそうとはしていません。“泣いてもいいよ！”という気持ちで抱っこしています。パパ・ママと離れて、泣きたくてしまう気持ちも保証してあげます。でも、子ども達の心の中に保育園も楽しいな！という気持ちが徐々に育ってくれば自然と泣き止んでくれます。“そうなるまで付き合うよ！”という気持ちで抱っこしています。この乳幼児期の子ども達は、ありのままを受け止めて保証することで信頼関係を築き上げていくことができます。保育園が楽しくなって来たら、今度は“もういいよ！”と言われるまで一緒に遊びたいと思います！

『我が家の子育て2021-②』西村家編 ふじ組

我が家にはアンパンマンをこよなく愛する2歳の息子が1人います。最近では「保育園で何したの？」と問いかけると「電車見たよ」「〇〇ちゃん、えーんえーんしてたから、よしよしたの」等、自分なりの言葉で一生懸命伝えようとするようになってきました。ダメと言われて拗ねると「あっちに行くね。バイバイ」と隅っこの方に行ってしまうたり、抱っこして欲しいから「足が痛いのー」と痛がるふりをする悪知恵まで身につけたり。いつの間にか色々な言葉を覚え、様々な感情を言葉や態度で表現するようになってきているなど、成長に驚かされます。日々の出来事を忘れないように日記や写真に収めているものの記録よりも目の前にいる息子と接する今を一番大事にし、大切な一瞬を見逃さないように過ごしていきたいと思っています。

変異株 [N501Y] 感染力1.5倍強く

まん延防止等重点措置の対象地域が拡大され、千葉県ではお隣の船橋市も対象となりました。津田沼駅の北口は船橋市なので、津田沼エリアも対象地域と考えてもいいのではないのでしょうか。また、都内にお勤めの方も多くいらっしゃいます。東京は2月以来の700人超えて、小池都知事は「可能な限り東京には来ないで、通勤も」と訴えています。特に変異株の感染力は1.5倍強く、従来型よりも子どもへの感染が多いという特徴もあります。変異株の年代別の感染者をみると、4月6日時点で10代以下は19.8%となっています。保育園内の感染防止は団体戦です。ゴールデンウィーク中の皆さまの過ごし方にも十分ご配慮いただき、このキッズ☆ガーデンの中で間違っても感染拡大しないように、気を引き締めて行きたいと思います。

新シリーズ [主任・学年主任コラム]
第2弾 勇前！竹岡 秀子 学年主任

日々の保育において、スキンシップを大切にしています。淋しいとき、悲しいとき、うれしいとき、怒っているとき・・・そして、危ないことをして注意されるときも・・・。(注意するときは、両手を握ることが多いです)



子どもは、不安があると、保育者にだっこを求めたり、膝に座ってきいたり・・・いろいろな形で気持ちを知らせてくれます。

だっこ→保育者の膝に座って遊びだす→床に座るけどからだの一部は保育者にくっつけて遊ぶ→一人で気になるおもちゃを取りにいき、また保育者の側へ・・・→一人で遊びだす

という経過をとる子どもが多いように感じています。

なので、こちら側が、子どもの不安が解消されるまで離れないぞー！という気持ちで、日々保育をしています。

そして、スキンシップには、大人も癒す効果があるんですよ！

お母さんは、抱っこしたり、優しくなでたりすることで、オキシトシンとよばれる愛情ホルモンが分泌されるそうです。

お父さんは、体を動かしながら、少し激しく触れたほうが分泌されるそうです。

スキンシップをとって、親子で癒される・・・とても素敵な事ですね！

【5月スケジュール】

- 17(月) 誕生会 / あじさい・けやき
- 21(金) 検尿
- 24(月) 誕生会
- 27(木) 避難訓練

くるみ・かりん
ふじ・ひのき

[月] 課外英語(けやき組)

[春の遠足]

[火・水]

午後 / ピアノレッスン

[水] 午前 / 英語

[金] 午前 / 体操

午後 / 課外新体操
キッズダンス

ふじ	21(金)	奏の杜公園
あじさい	20(木)	谷津コミュニティセンター
ひのき	18(火)	谷津バラ園
けやき	11(火)	

【編集後記】新入園児のお友達の泣き叫ぶ声が保育園に新風を吹き込みます。最初の一週間は親子の試練の時ですね。でも、子ども達の日々の変化を感じ取ることで、保護者のみなさんの保育園に預ける事への不安な気持ちも徐々に溶けていき、そのことがより一層子ども達の気持ちを和らげ安心感を生み、保育園生活に馴染んでいきます。子ども達とお母さんやお父さんの心は、まるで自転車のチェーンのように連動しています。一つ一つの経験の積み重ねが子ども達を確実に成長させていきます。ペダルを漕いだ分だけ前に進んでいきます。走る速度は人それぞれです。先を急がずそれぞれが気持ちのいい速度で進んで春風を感じて下さいね。園長 拝

